

産業統制に就ても資本家本位の統制は賛成出来ぬ、退職金積立の問題にしても百餘萬人の労働者が適用されない事になり一般國民の生活を無視するが如きは議會政治を呪ふ原因となるのだ二、二六事件直後に於て政民は最も考へなくてはならないことだ。

今日の既成政黨が議會に頌揚る限り内閣の熊政一新、國民生活の安定は期し得ない、既成政黨を撲滅せよ

○ 八幡市會議員 青野武市

熊政一新、國策斷行には金が必要だ、社大黨の言ふ非常時財産收得税を以て國民生活の安定に使へ、今の内閣では出来そうもない、金持よりの金で日本の建直しをする爲には社大黨を鞭撻援助して吾自らか國家の改進黨をやるのだと言ふ氣持で邁進せよ。

○ 代議士 三宅正一

廣田首相は財政、内政問題には認識不足である。一般勤勞大衆を壓迫した事が政治に於ては五、一五事件、二、二六事件となり社會に於ては絶へざる一家心中の悲惨事を惹起してゐるのである之等を是正する爲には資本主義の弊害を除去するより外にない、非常時廣田内閣にこの根本原因を除去する事が出来るであらうか。

吾々は選挙の制度を改正し充分國家に盡し得る道を構じ僅かに労働者の利益たらしむる退職積立金の問題にさへ反對するが如き者に對しては輿論の力を以て徹底的に闘わねばならぬ、この方針に向つて邁進する吾黨の支援を願ふ。

○ 代議士 松本治一郎

議會報道に就ては改めて委しく御話しする機会を別に持ち